

ZEROJAPAN 殺処分ゼロの日本へ

「ゼロジャパン【殺処分ゼロ】プロジェクト」スタートのお知らせ

一般財団法人ペットの里が推進する「ゼロジャパン【殺処分ゼロ】プロジェクト」は、全国の保護施設や賛同団体と協力し改善策の難しかった殺処分理由に対処し、さらに譲渡の「安全で新しい仕組み」を日本全国に広める「殺処分ゼロ」への画期的な取り組みです。

背景

令和元年には犬猫合計で 32,743 頭が殺処分されました。（出典：環境省 HP）
過去 10 年の推移では愛護精神に則った官民の努力により大幅に減少しているものの、現在もなおその救済網から漏れるペットが存在し、苦痛をともなう殺処分が今日も行われています。
私たちはこの「殺処分数」を日本全国でゼロにすべく、プロジェクトを立ち上げました。

焦点

保健所や管理センターに持ち込まれ処分される犬猫の事情はそれぞれですが、中でも「飼い主が高齢で亡くなった・病気で入院や認知症などでお世話ができなくなった」という理由で、身内から捨てられる犬猫がいます。個人的な事情のため行政や保護団体も入り込むことが難しく、また新たに里親を探すにも飼い主同様ペットも高齢化が進んでおり、なかなか見つからないのが現状です。
私たちは、この悲しく難しい問題に焦点を当てました。

解決策

飼い主が亡くなったあとも、ペットが変わらず幸せな生涯を送るために必要なもの

安全安心に暮らせる新しい場所

お世話をしてくれる人

そのために必要な資金

人間には「生命保険」がありますが、今の日本に犬猫を受取人にした保険はありません。お金を別に用意して信じる人にペットを託したとしても、またその人に万一のことがあれば、結局同じ運命を辿ることになります。そこで、飼い主に万が一のことが起こった場合にペットを引き取り、生涯飼育を可能にした仕組みを作りました。

保険と信託を活用しペットのために資金と安心な場所を用意する「ペットの安心信託」です。

安心な譲渡を

この「ペットの安心信託」で解決できる問題は、「残されるペットの運命」だけではありません。
残されるペットの不安・シニアの不安・保護施設の不安は、実はみんな同じ方向を向いています。



飼い主さんいなくなって
誰も飼ってくれない…

飼い主を亡くしたペット



保護猫飼いたいけど、将来
万が一のことがあったら…

里親になりたいシニア



生涯飼育ができないかも…
不安で譲渡できない…

譲渡したい保護施設

だから「安心」を「制度」と「場所」でサポート

みんな
安心

〈ペットの安心信託〉

制度

国内の信頼のおける生命保険株式会社
および信託株式会社と協働



場所

〈終生飼育〉

施設については HP をどうぞ
<https://pets-sato.net/>



譲渡を促進する

この「万が一に備えた信託」を活用すれば、迷っていた高齢者も安心して保護犬や猫を迎え入れることができます。そこで私たちは、賛同団体とともに、全国の元気なシニアに里親になってもらう取り組み、ゼロジャパン第1弾プロジェクト「**元気なシニア × 保護猫マッチングプロジェクト**」をスタートします。(保護犬も含まれますが現在猫の殺処分が多いため、まずは保護猫をメインとします)

まずは全国組織の老人会や老人クラブに所属されているみなさんへ、保護猫との出会いの場を作り、**安心な譲渡を推進**します。



2月22日（猫の日）をスタートに、この1年で猫の殺処分ゼロを目指します！

相乗する効果

高齢者が犬や猫と暮らすことのメリットは多く検証されています。

- ・「幸せホルモン」オキシトシンが分泌されることによる幸福感、気力や活力の向上
- ・お世話をすることで生まれる生きがい、孤独感の解消

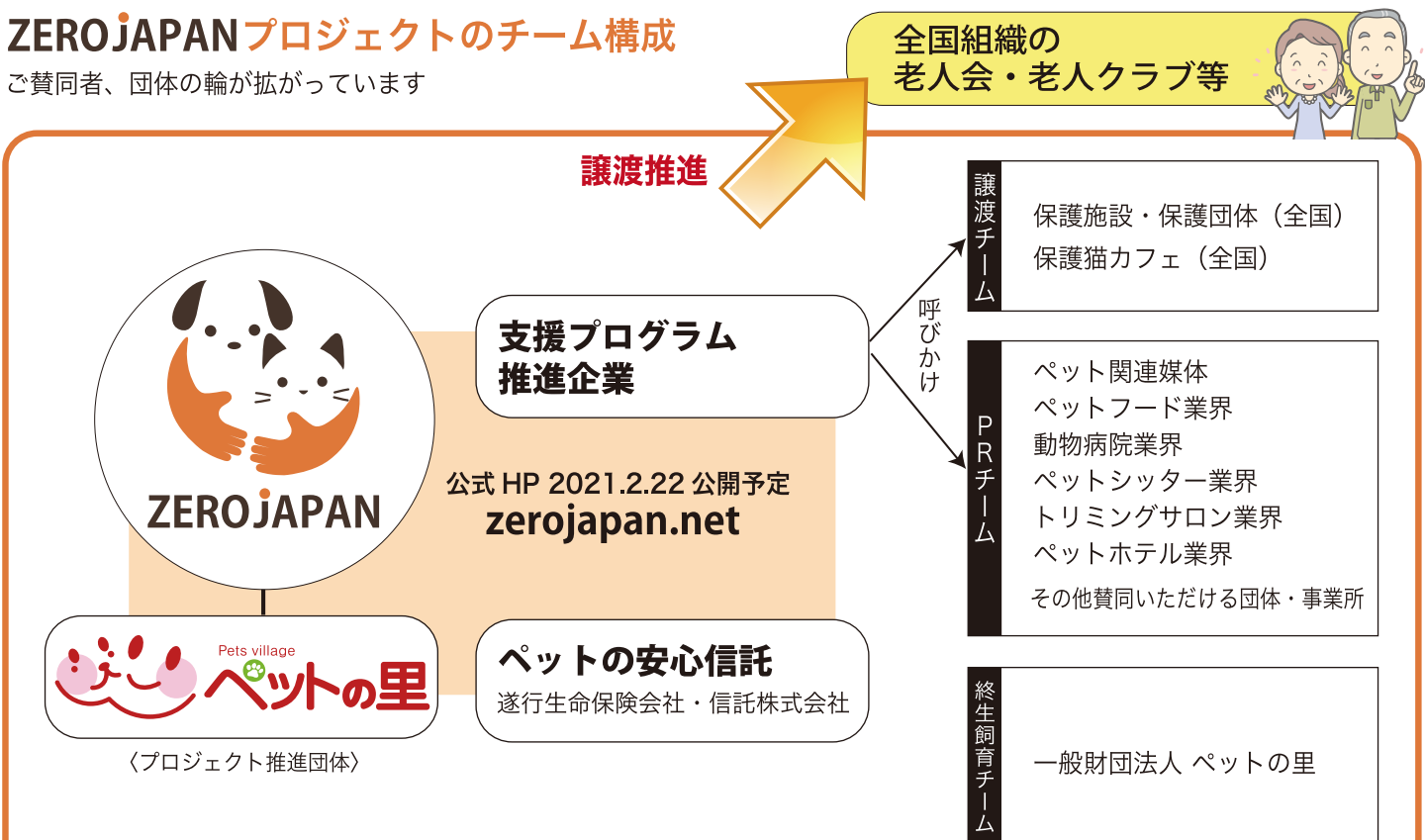
医学的にも心筋梗塞のリスク低下（アメリカ）や認知症の改善報告（日本）など、アニマルセラピーというジャンルが確立されるほど、ペットと暮らすことで生まれる良い効果は認められています。

ペットと新しい日々を過ごし、元気で活発になったシニアのみなさんが積極的に活動することにより、経済効果や様々なシーンでの活性化も期待できることでしょう。

日本人口の約3割を占めるシニアに譲渡することで生まれる効果は、社会を変える力を持っています。ぜひこのプロジェクトにご参加いただき、一緒に殺処分のない日本の未来を実現しましょう！

ZERO JAPAN プロジェクトのチーム構成

ご賛同者、団体の輪が広がっています



賛同団体と連携し、チーム体制～相互協力体制で殺処分ゼロをスピーディに実現します



プロジェクト
推進団体



一般財団法人 **ペットの里**
岩手県滝沢市鶴岡臨安 102

お問い合わせ

019-601-7775
(担当 / ハナミツ)

プロジェクト名	 ZEROJAPAN ZEROJAPANプロジェクト第1弾 「元気なシニア×保護猫マッチングプロジェクト」 ＊保護犬も含まれますが、現在は猫の殺処分が多いこととシニアのみなさんには室内で飼育できる猫が飼いやすいことから保護猫を中心にプロジェクト展開いたします。(保護犬については第2弾として計画中)
推進団体	 所在地:〒020-0682 岩手県滝沢市鶴飼臨安102 設立日:2014年3月11日 代表理事:田中 亜弓
安心信託	〈ペットの安心信託〉 ・遂行生命保険会社・信託株式会社
チーム構成	〈譲渡推進協力〉 ・全国組織の老人会・老人クラブ等 〈譲渡チーム〉 ・保護施設・保護団体(全国)・保護猫カフェ(全国) 〈PRチーム〉 ・ペット関連媒体・ペットフード業界・動物病院業界・ペットシッター業界・トリミングサロン業界 ・ペットホテル業界・その他賛同いただける団体・事業所 〈終生飼育チーム〉 ・一般財団法人 ペットの里
賛同団体 〈保護団体〉	・北里しっぽの会 ・どうぶつ福祉の会 アニマルサポート・ノア ・特定非営利活動法人SPA ・SALA ・おおさかねこ倶楽部 ・NPO法人ワンダブル二度目の命 ・一般財団法人ペットの里
賛同団体 〈保護猫カフェ〉	・要にゃんこ亭 ・浅草ねこ園 ・保護猫カフェfunnyCat ・猫見家 ・保護猫カフェmoff moff ・保護ネコカフェ ハッピーキャット ・保護猫サロンCATS WELCARE ・保護猫とカフェニャンとびあ ・Marble CAFE(マーブルカフェ) ・ブルーキャットカフェ ・広島ねこ奉行 ・保護猫カフェもどき

＊現在、参加者賛同者がどんどん増えています。ぜひあなたも仲間に加わってください！

ペットのために 財産を遺せる。 って本当ですか？

あなたに万が一のことがあり
ペットのお世話が
できなくなったあとも・・・
ペットが安心して
幸せに暮らせる「未来」へ
生命保険信託を上手に使って
しっかりと備えることができます



はい、遺せます！

ペットのための信託

「信じて託せる」方（*）に財産を管理してもらおう仕組みです。
信託とは ペットにかかる費用を信託財産にするとペットのための財産を分離して管理しやすくなります。
*受託者はブルデンシャル信託株式会社が認める団体に限ります。一度ご相談ください

詳しくはお気軽にご相談ください！

ライフプランナー
中川 美加
Mika Nakagawa

☎ 090-4431-3723

✉ mika.nakagawa@prudential.co.jp

LINE



←LINEはこちらから

トータル・ライフ・コンサルタント
(生命保険協会認定FP)
相続・事業承継資格認定
MDRT 成績資格者終身会員
(Court of The Table)

私がわかりやすく
ご説明いたします。

無料

オンライン相談
出張相談

受付中です！

私がボランティアをして
いる「ペットの墓」の
保護猫「うどん」ちゃん



Prudential

ブルデンシャル生命保険株式会社
大崎第二支社

☎ 03-6867-1810

